

Oguchi おおぐち社協だより

Shakyo

第**131**号

2025

7

月号

年4回発行
(4月・7月・10月・1月)

はじめて
包丁を握り
ました…!

楽しく
学ぶことが
できました♪

シニア男性向け 社協のくらし講座2025 男の料理教室～春編～

(4月26日 大口中学校 地域開放棟調理室)

CONTENTS

- ②★令和7年度 事業計画
- ③★令和7年度 予算のあらまし
- ④★評議員・理事・監事のご紹介
- ⑤★社協のくらし講座2025 参加者募集
- ⑥★しゃきょうおたすけ隊サービス
- ⑦★ふれあいサロン通信
- ⑧★ぎゅっと
- ⑨★はじめようボランティア
ボランティア募集・養成講座のご案内
- ⑩★赤い羽根協賛 児童生徒作品コンクール 作品募集
★福祉体験作文コンクール 作品募集
★ランドセルプレゼント ★未使用文具を集めています
- ⑪★オレンジカフェ・大口 ★善意だより
- ⑫★大口こども食堂を開催します
大口こども食堂応援サポーター募集中!

社会福祉法人

大口町社会福祉協議会

事務局

月～金(土日祝・年末年始休) 8:30～17:15

電話 (0587)94-0060 FAX(0587)94-0059

〒480-0126 大口町伝右一丁目35番地

大口町健康文化センター(ほほえみプラザ)2階

ホームページ

<https://www.oguchi-shakyo.or.jp>

Eメール

chiikifukushi@oguchi-shakyo.or.jp



Check!

インターネットでも
情報発信しています



ウェブサイト



Instagram

地域づくりを目指します

1 社協組織の充実と会員の拡大

理事会・評議員会や研修会を開催し、情報の共有と地域福祉への理解を深めながら事業を推進し、会員の拡大により自主財源増収に努めます。

2 広報・啓発活動

おおぐち社協だよりやホームページ、ソーシャルメディア(Instagram)等を通して、社協情報の発信と福祉のPRと啓発に努めます。

3 ボランティア活動の強化と拡大

ボランティア出前講座、ボランティア養成講座等を開催し、人材育成、福祉教育に努めます。
ボランティア団体への助成、保険加入、ボランティア派遣、ボランティア連絡協議会の運営支援等を行います。

4 児童福祉

身近な地域の拠点で子ども食堂を開催します。
次世代への福祉教育として、町内福祉施設見学ツアーや小中学校での福祉実践教室を開催します。
民生委員児童委員のドアノッキング事業に協力し、赤ちゃん訪問時のお祝い品をプレゼントします。

5 高齢者福祉

米寿の方へお祝い品をお届けします。
孤立しやすい高齢者等を含め、地域住民の交流の輪を広げる「地域ふれあい会食会」を実施します。
認知症の人や家族が安心して集える居場所として、認知症カフェ『オレンジカフェ・大口★ぽかぽか★』を開催します。

6 障がい児者福祉

障がい者スポーツ大会を開催します。
障がい者の交流の場として「障がい者のつどい」を開催します。
「障がい者スポーツ指導員」の派遣を通じて障がい者スポーツの普及啓発を行います。

7 ふれあいサロン事業

サロン立ち上げや運営について、備品助成や開催1回につき1,000円の助成をします(上限あり)。
チラシや広報でのPRやサロンどうしの交流会を行います。

8 福祉援助

フードドライブ窓口を常設し、『社協フードバンク』を通して生活にお困りの方へ食料を提供します。
未使用文房具を集め、活用に向けた事業を検討します。

9 福祉関係団体の育成・助成

福祉団体に対し助成金を交付し、事業の推進を図ります。(身体障害者福祉協会、心身障害児(者)親の会、更生保護女性会、遺族会、保護司会、大口しらゆり会、尾北地区聴覚障害者福祉協会)



令和7年度 事業方針

経済格差や物価上昇などに伴う貧困問題の深刻化、家族や地域社会のつながりの希薄化など、経済・社会情勢の変化に伴い福祉を取り巻く環境は大きく変化しており、長期化したコロナ禍の影響により顕在化した課題も加わり、福祉における課題は一層複雑・多様化しています。

また、「超少子化・人口減少社会」「人生100年時代」といわれ、誰もが生涯を通して「安心して心豊かに暮らせる社会」が実感できるように、人と人、人と社会がつながり、誰もが生きがいや役割をもち、助け合いながら暮らしていくことができる

「地域共生社会」が実現できるようさまざまな事業に取り組む必要があります。

新たな人と人とのつながりによるこの先の地域福祉のパートナーづくりや未来を担う子どもたちに向けた取り組みといたした視野を広げた事業展開や事業化を検討するため、これまで取り組んできた事業の見直しを行い、時代に対応した事業の推進に努めるとともに、これまで通り民生委員・児童委員、ボランティアをはじめとした福祉関係機関・団体、地域住民、町内事業所や行政機関等の方々と連携を図りながら、支援体制の充実に努め

ます。

また、令和6年能登半島地震の経験から地域住民の防災意識は高まっています。起こりうる災害に備え、災害ボランティアコーディネーターの養成や訓練を通じて、平時から災害発生時を想定した地域や行政等との連携強化に努めます。

さらに、法人運営の基盤強化、地域福祉部門と在宅福祉部門が連携した地域福祉の推進に努めます。

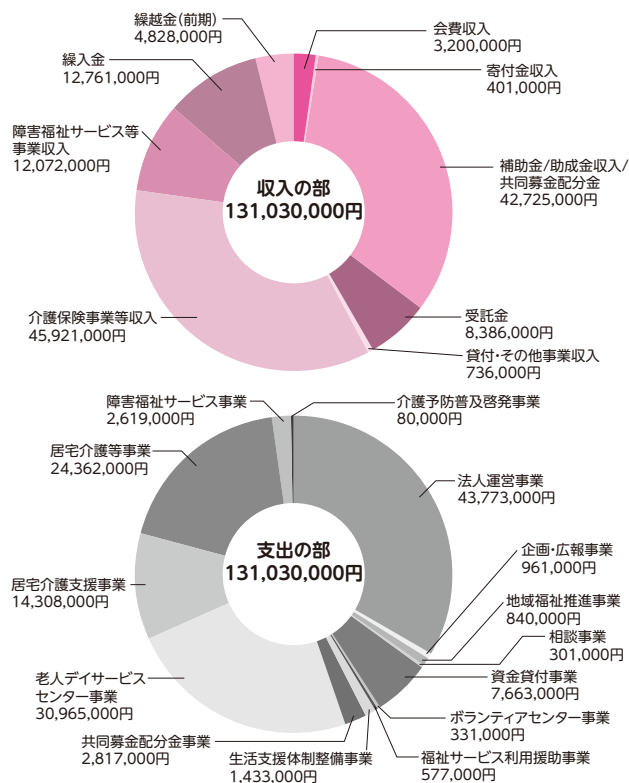
社会福祉法人大口町社会福祉協議会
会長 大森 滋

令和7年度 事業計画・予算

令和7年度予算のあらまし

収入 (単位:円)	
項 目	金 額
会費収入	3,200,000
寄付金収入	401,000
補助金/助成金収入/共同募金配分金	42,725,000
受託金	8,386,000
貸付・その他事業収入	736,000
介護保険事業等収入	45,921,000
障害福祉サービス等事業収入	12,072,000
繰入金	12,761,000
繰越金(前期)	4,828,000
収入合計	131,030,000

支出 (単位:円)	
項 目	金 額
法人運営事業	43,773,000
企画・広報事業	961,000
地域福祉推進事業	840,000
相談事業	301,000
資金貸付事業	7,663,000
ボランティアセンター事業	331,000
福祉サービス利用援助事業	577,000
生活支援体制整備事業	1,433,000
共同募金配分金事業	2,817,000
老人デイサービスセンター事業	30,965,000
居宅介護支援事業	14,308,000
居宅介護等事業	24,362,000
障害福祉サービス事業	2,619,000
介護予防普及啓発事業	80,000
支出合計	131,030,000



誰もが安心して暮らせる

10 貸付事業

低所得世帯や障がい者・高齢者世帯等を対象とする生活福祉資金・くらし資金貸付事業を行います。また貸付後は訪問や相談支援を行いながら、償還指導を行います。

コロナ特例貸付対象者へのフォローアップ支援を行います。

11 相談事業

定期的に女性・母子父子自立支援・弁護士の心配ごと相談所を開設します。総合福祉相談窓口を常設し、病気や生活困窮等、さまざまな理由により生じた日常生活の困りごとに関して、幅広く相談に応じます。

12 日常生活自立支援事業

専門員による相談窓口を開設し、認知症高齢者、知的障がい者、精神障がい者等のうち判断能力が不十分な方に対し、契約に基づき福祉サービス利用援助、金銭管理、書類や通帳等の預かりサービスを行います。

13 貸出事業

町民、行政区、学校、企業等を対象に、車いす・福祉車両・綿菓子機・ポップコーン機・障がい者スポーツ用具等の各種貸出サービスを行います。

14 在宅福祉サービス3事業所の経営

大口社協居宅介護支援事業所(ケアマネジャー)、訪問介護事業所(ヘルパー)、大口社協デイサービスセンターを運営し、高齢者・障がい者等の利用者に介護サービスを提供します。

15 防災・災害事業

大口町防災啓発事業を受託し、防災・災害に関する研修や人材育成の講座等を開催します。

地域の防災訓練への参加や、災害ボランティアセンター設置・運営訓練を実施するほか、防災教育を目的とした子ども向けのイベントを開催します。

16 生活支援体制整備事業

大口町生活支援体制整備事業を受託し、北地域の第2層生活支援コーディネーターとして、住民・関係団体・行政等の関係者と連携・協働しながら、地域づくりや生活支援サービスの創出に向けた取り組みを行います。

住民参加型の生活支援サービス「おたすけ隊」の活動のマッチング・コーディネート等を行います。

シニア男性向けの生活支援講座を開催します。

17 顕彰・表彰事業

行政と協働で大口町表彰式を開催し、福祉功労や家庭介護等の表彰を行います。

大口町社会福祉協議会 理事・監事・評議員のご紹介

大口社協は、地域のみなさまの幅広い意見を取り入れながら公共性・透明性の高い事業を実施するため、住民代表や団体代表等の方々の参加により、評議員会・理事会を組織しています。

評議員選任・解任委員会において新たな評議員、評議員会及び理事会において新たな理事・監事、会長・副会長として下記の方々が選任されましたのでご紹介します。

(令和7年6月5日現在 順不同、敬称略)



●理事(10名)

選 出 区 分	氏 名
区域における福祉に関する 実情に通じている者	長谷川 実
	大森 明
区域において社会福祉事業 を営む団体の役職員	村田 貞俊
	鈴木 信義
ボランティア活動を行う 団体の代表者	佐竹 俊輝
地縁組織(行政区・自治組織 など)の代表者	河合 俊英
福祉関係団体	宮地 弘信
	柘植 満
社会福祉事業の経営に 関する識見を有する者	大森 滋
	三輪 典幸

●会長・副会長・常務理事(各1名)

役 職	氏 名
会 長	大森 滋
副会長	長谷川 実
常務理事	三輪 典幸

●監事(2名)

選 出 区 分	氏 名
財務管理について識見を有する者	渡邊 弘和
社会福祉事業について識見を有する者	前田 和久

●評議員(29名)

選 出 区 分	氏 名		選 出 区 分	氏 名	
地域の福祉関係者 (民生委員・児童委員)	松岡 徳雄	中西 房子	地縁組織(行政区・ 自治組織など)の 代表者	鈴木 祐輔	社本 久仁雄
	東阪 富夫	舟橋 澄江		前田 啓志	大竹 茂
	中野 幸子	近藤 義文		倉地 雅司	廣瀬 孝三
	三輪 さち子	奥村 正義		岩田 安生	今枝 光夫
	仙田 尚雪	西村 武司		武田 静雄	江口 昌宏
	山崎 聖乃			社本 眞一	藤川 優孝
地域の経済団体が適切な ものとして推薦する者	宮川 周司	丹羽 嘉英	ボランティア活動 を行う団体の代表者	白井 幸雄	
区域内において社会福祉事 業を営む団体の役職員	神邊 篤史			川西 憂希子	
社会福祉事業や学校等の その他公益事業の経営者	伊左治 泉				

シニア男性向け 社協のくらし講座2025



4月26日(土) 男の料理教室～春編～

『社協のくらし講座2025』の第一弾として、シニア男性向けの料理教室を開催し、60代～90代の14名が参加されました。

受付直後から申込みを多数いただき、シニア男性の料理に関する関心の高さを実感。参加者のほとんどが料理経験の無い方でしたが、包丁の使い方や出汁の取り方など基礎を学び、皆さん真剣に取り組まれていました。

第二弾は…



男の料理教室

初心者大歓迎！

夏編



■日時 令和7年7月5日(土)
10:00～13:00

■場所 大口中学校 地域開放棟調理室

■対象 町内在住の60歳以上の男性

■持ち物 エプロン、三角巾(バンダナ)、
台拭き2枚、飲み物

■参加費 800円(当日ご持参ください)

■講師 料理研究家 江口 真理子さん
大口町・犬山市・岩倉市で30年以上にわたり
料理教室の講師を務められています。

時短！簡単！美味い！

季節の食材を使った男飯メニューを作りましょう！
包丁など調理器具の使い方からやさしくお教えします。

お品書き

- ・のっけそうめん
- ・レンジde茄子の冷やし中華ダレ
- ・レンジdeポテトサラダ
- ・鯖缶のカレーマリネ



第三弾は…



男の美ボディ教室

顔と身体を一緒に鍛えよう！



■日時 令和7年9月27日(土)
10:00～12:00

■場所 健康文化センター4階
ほほえみホール

■対象 町内在住の60歳以上の男性

■持ち物 飲み物、タオル

■参加費 無料

■講師 ウィル大口スポーツクラブ

いつまでも若々しく過ごしたいあなたにオススメ！

男性だけの空間で気兼ねなくトレーニングしませんか？
ご自宅でも実践できる簡単な運動を、インストラクターが
やさしくお教えします。

お品書き

- ・ダッシュでビンゴ!!
- ・ボールで脳トレゲーム!! など



申込み・問合せ先(全講座共通)

社会福祉協議会 電話 94-0060 E-Mail chiikifukushi@oguchi-shakyo.or.jp

それぞれの二次元コードからでも申込み可能。定員に達し次第、受付を締め切ります。



ちょっと誰かに助けてほしいことをお手伝いします！

しゃきょうおたすけ隊サービス

公的サービスではできない、ちょっと助けてほしい生活の困りごとに対し、協力会員がご自宅を訪問してお手伝いする、登録制の住民同士のたすけあいサービスです。



会員の対象

種 類	対 象 者
利用会員	大口町にお住まいの高齢者、障がい者などのうち、ひとり暮らしまたは高齢者だけで生活している方（同居のご家族がいる方もお困りの場合はご相談ください）
協力会員	健康でおたすけ隊の活動に協力いただける方（町外にお住まいの方でもOK!）

利用料

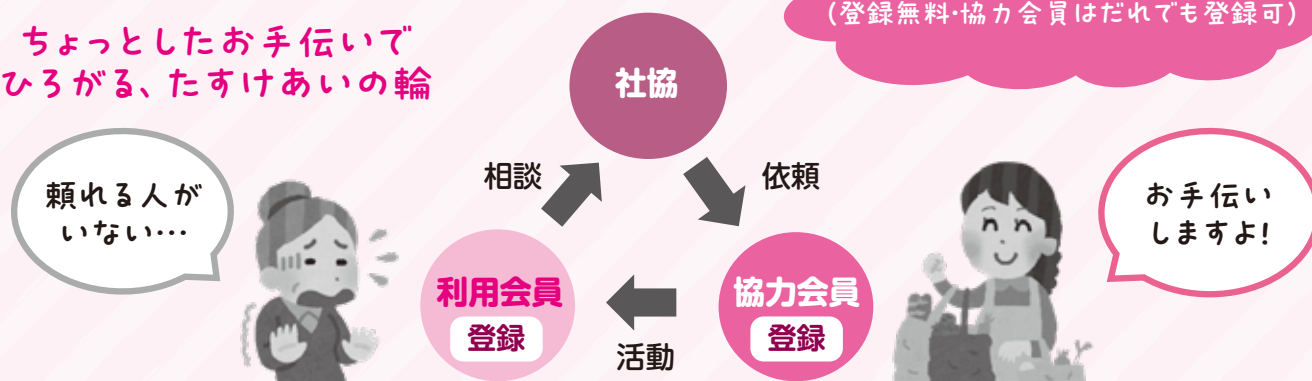
区 分	利用時間	利用料
サービス	1回 20分以上 80分以内	協力会員1名につき 20分 200円
短時間サービス（ゴミ出しなど）	1回 10分以内	1回 100円

サービス内容

ゴミ出し、電球交換、買い物代行、掃除等

おたすけ隊は登録制です
（登録無料・協力会員はだれでも登録可）

ちょっとしたお手伝いで
ひろがる、たすけあいの輪



協力会員による「おたすけ隊」日記



おたすけ隊協力会員S

12月25日
高齢のため高所作業がで
きず困っているお家で、換気
扇や台所掃除をしました。
おたすけ隊のやれる範囲
で、きれいにしますよ。



おたすけ隊協力会員F

11月29日
ひとり暮らしの高齢者の
お宅の電球交換をしました。
やれることは限られてい
ますが、少しでもお役に立
てれば嬉しいです。

申込み・お問合せは、社会福祉協議会まで

電話 0587-94-0060 FAX 0587-94-0059

Email chiikifukushi@oguchi-shakyo.or.jp



暮らしの安心 SOS おたすけ隊

コーディネーター（社協職員）が、
協力会員の皆さんの活動をサポートします。
お気軽にお問合せください！



人をつなぐ、孤立を防ぐ。地域福祉活動 ふれあいサロン通信

秋田県替地地区 替地ふれあいサロン



4月8日は毎年お釈迦様の生誕を祝う「花まつり」を行う日。今では珍しくなった生花の花御堂が、今年も色とりどりの花で華やかに飾られていました。

参加者は花御堂のお釈迦様像に甘茶（あまちゃ）をかけてお参りし、交流スペースで甘茶を飲みながら談笑されていました。

中小口区 なかおぐちふれあい喫茶



「防災について、みんなでお話ししましょう!」と防災座談会を開催。北地域自治組織・防災部会の川橋さんより、地震が起きた時の備えや避難行動要支援者制度の紹介などお話しいただきました。

関心の高い参加者から質問もあり、時間を超過するほどわいわい活発な話し合いとなりました。

キャッチ!

おおぐちの地域の絆づくり

地域ふれあい会食会

「地域のみんなで楽しくお昼ごはんを食べよう!」というコンセプトのもと、地域のふれあいサロンで会食会が行われました。日頃はお昼ごはんを一人で食べる方も多く、「みんなと食べるとおいしいわ〜♥」と、皆さんおしゃべりしながらわいわい楽しく会食されていました。

河北区 陽だまり



余野区 さろんボッチャ



地域ふれあいサロン交流会



4月7日、地域のふれあいサロンを運営する代表者やスタッフの方々が集まり、地域ふれあい交流会を開催。各サロンの活動報告や情報交換会を行いました。

情報交換会では「新たに地域ふれあい会食会の開催を考えているが、悩んでいるのでアドバイスが欲しい…」というサロンに対して、経験のあるサロンから「うちはこうやっているよ!」などの様々なご意見をいただき、皆さんで悩みや課題を共有しました。



大口子育て情報

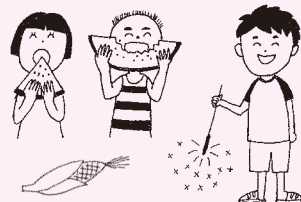
ぎゅっと

【編集】大口町NPO登録団体
「まみーぽけっと」

【HP】<http://www.geocities.jp/mammypocket2003/>

<育児アプリ>使ってますか？

便利な育児アプリがいろいろありますね。自分にあったアプリを見つけることは大変だなあと思いながら調べていました。そんな中で見つけたのが、愛知県の子育てハンドブック「お父さんダイスキ」です。



こんな
ところが
おすすめ

☆広告がなくシンプルで見やすいです。

☆ママと共有できませんが、パパ自身が入力する参加型アプリです。

☆パパも病歴や予防注射等覚えていてくれるので助かります。

このアプリケーションはお父さんが子育てをするときのガイドとしてご活用いただくとともに、お子さまの成長や思い出を記録したり、写真を登録することができる日記・アルバム機能を備えています。また、予防接種の予定や実施日、病歴なども登録でき、大切なお子さまを守ることに繋がります。

お子さまが大きく成長したとき、親子で読み返すと、お父さんの細やかな愛情が伝わるのではないのでしょうか。また、先輩お父さんの声やアドバイスも紹介していますので、参考にしてみてください。



【お問い合わせ先】愛知県福祉局子育て支援課 子ども政策グループ 電話 052-954-6106

簡単でおいしく作れる、おすすめの料理レシピを紹介します。
お子さまといっしょに作ってみてはどうでしょう。

市販の薄焼きビスケットでアイスサンド



材 料 (8個分)

- ・ビスケット……………16枚
- ・絞るだけ生クリーム………… 適量
- ・好みのジャム…………… 適量



作り方

- ①ラップをしたバットにビスケット8枚を裏にして並べます
- ②絞るだけ生クリームをリング状に絞ります
- ③その上に残りのビスケットを重ねて軽く押さえます
- ④冷凍庫で1時間ほど凍らせたら出来上がり♥

※使用したのは東鳩ハーベストです



お詫びと訂正

社協だより4月号の「ぎゅっと」に誤りがありました。掲載しました「おもちゃ病院ポニー」は、現在、犬山市民のみの利用となっています。訂正してお詫びいたします。

はじめようボランティア ボランティア募集・養成講座のご案内

問合せ・申込み先
大口社協ボランティアセンター
電話 0587-94-0060
メール chiikifukushi@
oguchi-shakyo.or.jp

見学大歓迎! フリースペースれんげそうボランティア

- 活動日 毎月第4木曜日 13:30~15:00
- 場 所 健康文化センター4階 和室
- 内 容 心が疲れている方などが集まる居場所『フリースペースれんげそう』で、参加者と一緒に話すボランティアです。



先輩ボランティアよりメッセージ

お話しするのが好きな方、ぜひどうぞ。
一緒に楽しくお話ししませんか?



※画像はイメージです。

見学大歓迎! おもちゃ病院おおぐちドクター



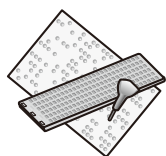
※画像はイメージです。

- 活動日 毎月第2土曜日 10:00~12:00
- 場 所 健康文化センター2階 まかせて広場
- 内 容 壊れたおもちゃを修理します。
また、ふれあいまつりなどのイベントで出張おもちゃ病院を開催しています。



先輩ボランティアよりメッセージ

興味のある方、大歓迎!
定年退職した技術職OBが多数所属しています。
子どもの笑顔がなによりのやりがいです!



だれでもやさしく始められる入門編 点訳ボランティア養成講座



小学校で実施している福祉実践教室の点字教室で講師のサポートをしたり、広報や配布物を点字にして、目の不自由な人にお伝えするボランティアです。

- 日 時 9月8日、22日、29日、10月6日、20日、27日
(すべて月曜日)の6日間
10:00~12:00
- 場 所 健康文化センター2階 ボランティア室
- 対象者 どなたでも
- 参加費 800円(テキスト代を含む)
- 講 師 名古屋ライトハウス情報文化センター
森 幸久 氏
- 協 力 ボランティア登録団体 点訳フレンド



点訳フレンドよりメッセージ (H29年・R4年 講座受講者)

点字ってなんだろう?とちょっとした
興味があり、以前受講しました。
点字を学んだことによって、町の中や
家の中にある点字を読むことができま
した。ちょっと嬉しく、楽しかったです。

来春、小学校へ入学されるお子さんへ

ランドセル(赤色)を プレゼントします



町内にお住まいで、令和8年4月に小学1年生になれるお子さんを対象に、大口社協が寄贈でいただいた未使用のランドセル(赤色)をプレゼントします。

数に限りがございますので、応募数が上限に達した場合は厳正なる抽選の上、お贈りします。※転売禁止

申込はGoogleフォームから



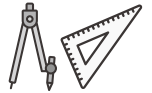
※寄贈品につき、物品の不具合については補償しかねます。

※ランドセルの色や形は、Googleフォーム内に記載されたURLからご確認いただけます。

■問合せ先 社会福祉協議会 電話 94-0060

未使用文房具を集めています

皆さんのおうちに、鉛筆やノートなどの未使用文房具はありませんか?大口社協は、令和7年度より文房具の回収を始めました。



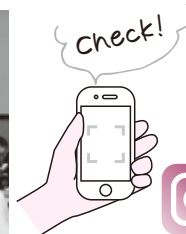
集まった文房具は、大口町の子どもを対象にした活動に活用させていただく予定です。ぜひご協力をお願いいたします!

■募集物品 新品または未使用の文房具
(鉛筆、消しゴム、シャープペンシル、
定規、分度器、コンパスなど)

■受付場所 社会福祉協議会 窓口

■問合せ先 社会福祉協議会 電話 94-0060

小・中学校での福祉教育
『福祉実践教室』の様子を
随時、大口社協Instagramにて
掲載していきます!



Instagram

町内の小・中学校に在学の児童生徒のみなさまからのご応募を大募集!

第77回 赤い羽根協賛 児童生徒作品コンクール

■主 催 愛知県共同募金会

■募集作品

・書道の部

小学校3・4年生(ぼきん、赤いはね、たすけあい)
小学校5・6年生(共同募金、赤い羽根、思いやり)
中学生(共同募金運動、赤い羽根募金、地域福祉活動)

・ポスターの部

小学校1年生～中学校3年生
たすけあい、社会福祉、赤い羽根、共同募金等
の意味を含んだもの

■提出先 大口町共同募金委員会窓口
(大口町社会福祉協議会内)
健康文化センター2階

■問合せ先 大口町共同募金委員会
電話 94-0060

令和7年度 福祉体験作文コンクール

学校内外で体験する福祉活動やボランティア活動を通して感じたことや考えたことを、素直な気持ちで作文に表した福祉体験作文を募集します。

■主 催 愛知県社会福祉協議会

■作品規定 400字詰め原稿用紙(縦書き)を使用

・小学校低学年(1～3年生)の部

1～3枚以内(400字以上1,200字以内)

・小学校高学年(4～6年生)の部

2～4枚以内(800字以上1,600字以内)

・中学校の部

4～5枚以内(1,600字以上2,000字以内)

■提出先 大口町社会福祉協議会窓口
健康文化センター2階

■問合せ先 大口町社会福祉協議会
電話 94-0060

学校による取りまとめは行いません。直接窓口へご提出ください。※郵送不可

詳細は大口社協ホームページに掲載しておりますので、各コンクールの要項・チラシをご覧ください。



作品コンクール
募集チラシ



福祉体験作文
募集要項

認知症予防、介護相談もできる集いの場

オレンジカフェ・大口のご案内



認知症カフェ『オレンジカフェ・大口』では、参加者同士でコーヒーを飲みながらおしゃべりしたり、昭和の生活用具や思い出の歌で、懐かしい話に花を咲かせています。

認知症の有無にかかわらず、地域住民の方ならどなたでも参加できますので、お気軽にお越しください♪

免許返納、体力低下などを理由に送迎を希望される場合は相談に応じます。下記までお問い合わせください。

■問合せ先 社会福祉協議会 電話 94-0060

- 日 時 毎月第3木曜日 13:50～14:30
(2025年9月・2026年1月はお休み)
- 場 所 大口町伝右一丁目47番地
大口町生きがい活動支援センター
- 参加費 100円
- 対 象 大口町在住の方ならどなたでも
- その他 13:30からオープンしています。
途中、出入り自由です。

認知症の方ご本人とご家族の方向け

オレンジカフェ・大口 ☀️ぽかぽか☀️

認知症の方ご本人とそのご家族さんが安心して参加できる集いの場を目指し、今年度よりオレンジカフェ・大口☀️ぽかぽか☀️を開催しています。

ご家族だけの参加も可能です。日頃の介護の悩みなど、家族同士でお話しませんか？

認知症の方おひとりでの参加、送迎を希望される場合は相談に応じます。

年	月日(曜日)	時 間	場 所
2025年	9月18日(木)	13:30～15:30	大口町生きがい活動支援センター
2026年	1月15日(木)		

～プログラム～

★認知症の方向け

歴史民俗資料館による
回想法レクリエーション

★家族介護者の方向け

家族同士での茶話会、
包括や行政による介護相談

- 参加費 100円
 - 対 象 認知症の方ご本人、
認知症の方を介護
しているご家族の方
- ※事前予約制 問合せ・申込み先
社会福祉協議会 電話 94-0060

善意だより

社会福祉に役立ててほしいと、大口町社会福祉協議会にあなたから寄付・寄贈が寄せられました。

厚くお礼申し上げますとともにご報告します。

順不同(3月1日～5月30日 取扱い分)

秋田さわやかクラブ 様	10,000円
外坪さわやかクラブ 様	25,000円
さのクリニック 様	1,000円
三浦 京子 様	8,159円
山田 光章 様	マッサージチェア2台
栗山 様・高村 様	ポケットティッシュケース60個
福玉米粒麦株式会社 様	きしめん60袋
江南ロータリークラブ 様	ドリンク類
株式会社コモ 様	パン216個
株式会社シルビア 様	ドーナツ400袋、菓子類1,340袋
メガコンコルド1177大口41号通り店 様	菓子類
匿名	フードドライブ食料品 4件42個



山田 光章 様
寄贈
マッサージチェア
2台

社協フードバンク・フードドライブにご寄贈いただいた食料は、生活や食べ物にお困りの方などに対する食料支援やフードドライブの啓発活動に活用させていただいたほか、町内保育園をはじめとする子どもたちにお渡ししました。ありがとうございました。



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



第1弾

子どもだけでも、おとなと一緒に、ふらっと立ち寄れる場所

大口子ども食堂

2025

8月8日 金

10:00~14:00

さつきヶ丘防災センター
(大口町さつきヶ丘二丁目258番地)

提供時間 12:00~

中学生まで子ども

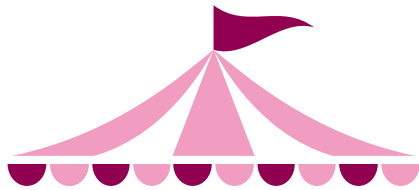
100円

高校生以上おとな

200円

限定

100食



10:00~14:00

おたのしみコーナー

株式会社東海理化 様

オリジナル缶バッジを作ろう！

もちもの お気に入りの写真

※写真が無くても台紙に描いた絵で作れます

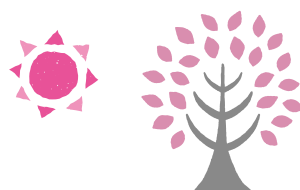
さつきヶ丘卓球同好会 様

卓球を楽しもう！

もちもの うわぐつ

お子さんには

お菓子をプレゼントします♪



12:00~14:00

お昼ごはんタイム

menu

ころ(冷やし)きしめん
おにぎりセット

※アレルギー対応はしていません。
あらかじめご了承ください。

- 別室に宿題コーナーがあります。
利用したい方は宿題を持ってきてくださいね！
- 駐車場は数に限りがございますので、徒歩
または自転車でのお越しにご協力ください。
- 当日は広報のため、大口子ども食堂の様子を
写真撮影いたします。写真は広報誌、SNSで
の情報発信などに使用させていただきます。

主催・問合せ先 大口町社会福祉協議会 電話 0587-94-0060

協力 大口町更生保護女性会、子ども食堂ボランティア、株式会社東海理化、さつきヶ丘区



この事業には赤い羽根共同募金が使われているほか、社協フードバンクにご寄贈いただいた食料品等を提供します。

Special Thanks! ご寄贈いただきました



福玉米粒麦株式会社 様
きしめん60袋



株式会社東海理化 様
ペットボトル 飲料水120本

ボランティア&
応援サポーター募集中

★ボランティア★

調理や食事の提供、子どもたち
とのふれあいなどをしてくれる
地域住民の方

★応援サポーター★

子ども食堂で使用する食材や
調味料などを『社協フードバン
ク』に寄付してくださる企業や
農家の方